NEWS RELEASE

www.jogmec.go.jp

独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

問合せ先:金属企画部 企画課 栗原、佐久間 電話:03-6758-8027

広報担当:総務部 広報課 柿平 電話:03-6758-8106



【開催報告】サウジアラビア王国・Manara Minerals Investment Company との鉱業投資ラウンドテーブルを開催

~第三国への鉱業分野における協調投資に向けた日本企業の機運醸成~

JOGMEC (本部:東京都港区、理事長:高原 一郎)は2024年3月14日、サウジアラビア王国Manara Minerals Investment Companyと、昨年12月に締結した包括協力協定に基づき、日本企業を交えた第三国への鉱業分野における協調投資に向けた鉱業投資ラウンドテーブルを東京で開催しました。



サウジアラビア・日本両国からの鉱業投資ラウンドテーブル参加者

サウジアラビア王国(以下、「サウジアラビア」という)は、鉱業を石油、石油化学に次ぐ、産業の3本目の柱に育てていくべく、金属鉱物資源の探査・開発に力を入れています。

Manara Minerals Investment Company (以下「Manara」という) はサウジアラビアの国家ファンドである Public Investment Fund (PIF)と鉱山公社 Ma' aden の合弁により、グローバルな鉱業案件への投資と強靭なサプライチェーンの構築を目的として設立された会社です。昨年 12 月には第三国への協調投資を行うことを目的に、Manara と JOGMEC の間で包括連携協定 (MOC) が締結されました。

2024年3月14日、Manaraの最高投資責任者であるタルモ・ハーンセン氏が訪日し、先に締結したMOCに基づき JOGMECとManaraの共催で、日本企業や関係機関を交えた「Manara-日本鉱業投資ラウンドテ

ーブル」を開催しました。

本会合にはサウジアラビアからはガーズィー・ファイサル・エス・ビンザグル次期駐日大使、タルモ・ハーンセン Manara 最高投資責任者、モハメド・アルダハラウィ投資省日本代表など 5 名が参加し、日本側は鉱業に関連する企業及び政府機関など 20 名程度が参加しました。本会合では、はじめにビンザグル次期大使から基調講演をいただきました。続いてタルモ最高投資責任者から Manara の投資戦略や第三国への協調投資可能性などに関して紹介し、その後、ディスカッションを通じて Manara の戦略と日本企業の関心を相互に共有することが出来ました。

JOGMEC は今後とも Manara と連携した第三国への協調投資を含め、我が国への金属鉱物資源の安定供給に向けて取り組んでまいります。

■ラウンドテーブルの様子



ガーズィー・ファイサル・エス・ビンザグル 次期駐日大使による基調講演



タルモ・ハーンセン Manara 最高投資責任者 による講演

■参考

サウジアラビア王国・Manara Minerals Investment Company との包括協力協定を締結〜第三国への鉱業分野における協調投資に向けた機会の創出〜(2023年12月28日)

(URL) https://www.jogmec.go.jp/news/release/news_10_00161.html